

月 日 名前 _____

1. 親 2. 友 3. 人 4. 世

1. ろうそく 2. 提灯 3. あかり 4. 懐中電灯

1. 千里の道は一步の積み重ねでできているという教え 2. 遠い道のりも一歩ずつ歩けばすぐ着くということ 3. どんな大きな物事も、まずは小さな一歩から始まるということ 4. 千里の道を行くには一歩ずつ歩くのが一番早い

1. 狭い場所でも工夫すれば快適に暮らせる

2. 井戸の中に住むカエルは海を見たことがない

3. 狭い世界に閉じこもっていると、世の中の広さを知らないままになる

4. 小さな場所で満足しているほうが幸せである

1. 災いの元 2. 禍の門 3. 心の鏡 4. 言葉の刃

1. 猿 2. 鳥 3. 猫 4. 熊

1. 一文の徳 **2.** 三文の徳 **3.** 十文の徳 **4.** 五文の徳

1. その道の達人であっても、時には失敗することがあるということ 2. 弘法大師のように字が上手な人でも間違えることがあるという教え 3. どんなに練習しても、本番では失敗してしまうことがあるということ 4. 筆の使い方が悪いと、どんな達人でも失敗してしまうということ

1. 見た目が良ければ中身は関係ないということ
2. 花見に行くと必ず団子が食べたくなること
3. 風流や見た目よりも、実質的な利益や実用性を重んじること
4. 美しいものよりも食べ物の方が大切だということ

1. 雪 2. 塵 3. 砂 4. 雨

1. 消えず 2. 返らず 3. 戻らず 4. 流れない

1. 二度あることは、三度目には必ず良い結果になるということ 2. 二度失敗しても、三度目には必ず成功するという教え 3. 一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ 4. 同じことを三度繰り返すと、ようやく身につくということ

1. 友 2. 敵 3. 仲間 4. 人

1. 虻 2. 雨 3. 蚊 4. 蜂

1. 実力がいない人ほど自分を大きく見せようとする
2. 鷹は爪を隠すことで獲物を油断させる
3. 鷹は獲物を捕まえる時に爪を隠す
4. 実力のある人は、それをひけらかしたりしない

1. 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ

2. 苦い薬を飲めば必ず病気が治るとい
う教え

3. 体に良い薬は必ず苦い味がするもの
だ

4. 薬を飲むときは苦い顔をしてはいけ
ないという教え

1. どんなに小さな虫でも五分という長さがあるというたとえ
2. 小さな虫でも魂があれば大きな力を持つことができる
3. 小さな虫でも魂が宿っているから大切にすべきだ
4. どんなに小さく弱い者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけない